

様式 32

研究No. (記載不要)	— —
-----------------	-----

## 平成 23 年度配分 研究成果の概要

研究名	地域スポーツ文化の伝統と創造				
特別研究費 配分額	1900		千円		
特別研究費 執行額	1900 1,876		千円		
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏 名	共同研究の 場合の分担
	文化政策	国際文化	准教授	溝口 紀子	主担当
共同 研究 者	文化政策	国際文化	教授	石川 清子	パネルディスカッショ ン補佐
	文化政策	国際文化	准教授	下澤 嶽	国際交流
	デザイン	メディア造形	准教授	和田和美	運動教材研究
発表の方法 (予定で可)	1 紀 要		号 数	第 号 ( 年 月発行)	
	2 学会等での発表 「文化と芸術 Vol.15」 静岡文化芸術大学 2012年東海体育学会会報誌7-8		発表日 (発表 予定日)	平成24年 4月1日 平成24年 7月1日	
	3 その他 発表の方法: 静岡県フリーマガジン takeoff		発表日 (発表 予定日)	平成 24 年 9月1日 発刊予定	

注:配分を受けた翌年度の6月末までに提出

研究No. (記載不要)	— —
-----------------	-----

平成 23 年度配分 研究成果発表報告書(実績)

研究名	地域スポーツ文化の伝統と創造				
配分を受けた特別研究費	特別研究費				1800 千円
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏 名	共同研究者
	文化政策	国際文化	准教授	溝口 紀子	他 4 名
発表の方法	1 紀要 名 称:			号 数	
	2 学会等での発表 学会等名:			発表日	平成 年 月 日
	3 その他 発表の方法: 静岡文化芸術大学 ニューズレター『文化と芸術 Vol.15』			発表日	平成 24 年 3 月 1 日

- 学会等での発表及びその他の場合は、学会報等発表を証する資料を添付すること。
- 配分を受けた翌年度の 3 月末までに提出

(研究の目的等)

- 静岡県では「スポーツ王国しずおか」を掲げ、誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツを楽しみ、さらに国内外で活躍できる競技レベルの高い選手が育成することを施策としている。特に県民の希望や適性、能力などに応じて、生涯にわたってスポーツに親しむことのできる「生涯スポーツ社会」が実現を目指している。
- 本研究では生涯スポーツの普及や活動の活性化を促進するために地域の産業や地域づくりとの連携を深めながら進めることにより、地域の新たな魅力としてのスポーツ文化の形成を促進していきたい。地域からスポーツ文化の形成を促していくために以下2つのプログラムを行いたい。

(研究の実施方法等)

- 本学特別客員教授玉木正之氏を交え、地域スポーツ文化の創造をテーマにシンポジウムを開催し、地元企業のスポーツ関係者、フランススポーツ文化研究者2名を交え、静岡県のスポーツ文化の伝統や特徴を再確認しつつ、フランススポーツ文化の形成過程や特徴と比較しながら、「スポーツ王国しずおか」の文化特性、スポーツ文化の社会的意味を明示していきたい。

(得られた成果等)

以下の通り二回に渡ってスポーツ文化シンポジウムを開催した。動員は400人を超える大規模なものとなり県内外から来場者があり反響を呼んだ。本学から地域振興のためのスポーツ政策を提言し大盛況のもと終了した。

- 第一回 パネルディスカッション「地域スポーツ文化の創造」

日時 8月6日(土) オープンキャンパス(講演者と日程調整後決定)

17時30 玉木正之(静岡文化芸術大学特別客員教授)

清宮 克幸(ヤマハ発動機ラグビー監督)

溝口 紀子(静岡文化芸術大学)

ボルドー大学教授招聘予定

コーディネーター 澤木正雄(SBSアナウンサー)

19時00分 終了 動員300人

- 第2回「日仏におけるスポーツ文化の社会的価値」

日時 後期金曜13時00分-16時10分

13時 ブルッス氏(ボルドー大学) 講演

14時~16時10分

玉木正之(静岡文化芸術大学特別客員教授)

ミッシェル ブルッス氏(ボルドー大学)

コーディネーター 溝口紀子

逐次通訳 石川清子(静岡文化芸術大学)